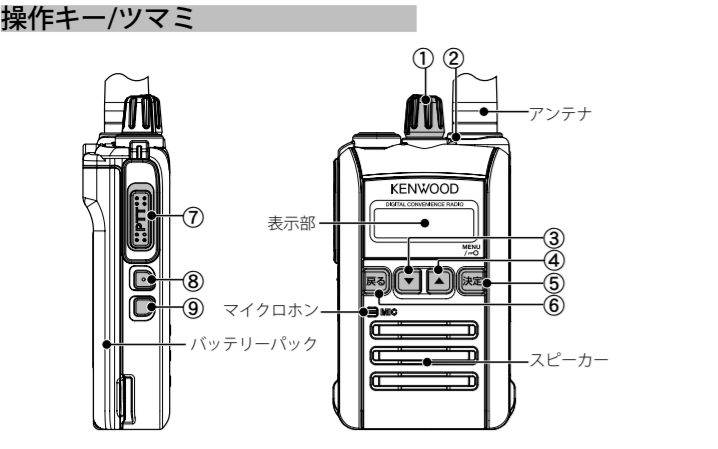




## 各部の名称と機能



- 【電源/音量】**電源の ON/OFF、および音量を調節します。

- 【送受信LED】**送信時は赤色に点灯します。受信時は緑色に点灯します。選択呼出し受信のときは橙色に点滅します。

- 【▼】**
  - 押すとチャンネル番号が下がります。
  - 押し続けるとチャンネルスキャンを開始します。

- 【▲】**
  - 押すとチャンネル番号が上がります。
  - 押し続けるとオートチャンネルセレクトを開始します。

- 【決定】**
  - 押すと簡易メニューを表示します。
  - 押しながら電源を入ると拡張メニューを表示します。
  - 押し続けるとキーロック機能が ON/OFF します。

- 【戻る】**チャンネル表示のときに押すと CH15 の呼出しチャンネル(ダイレクトチャンネル機能)に切り替わります。

- 【PTT】**押すと送信されます。押したままマイクロホンに向かって話します。

- 【サイド1】**
  - 押すと表示しているチャンネルのスキャン対象 / 非対象を切り替えます。
  - 押し続けると送信出力が切り替わります。

- 【サイド2】**セカンド PTT チャンネルが設定されている場合は、押すとセカンド PTT チャンネルを表示、押し続けるとそのチャンネルで送信します。

- ◆各キー動作機能は出荷時の設定です。販売店でのオプション設定により、動作機能は変更できます。
- ◆選択呼出し機能を使用するには販売店にて設定が必要です。

表示部	
<span></span>	アイコン
<span></span>	サブ表示
<span></span>	メイン表示

**サブ表示**  
表示チャンネルの状態などを表示します。

**メイン表示**  
チャンネル番号などを表示します。

アイコン	説明
<span></span>	受信している電波の強さを表示します。 <b>田</b> :強 <b>強</b> :中 <b>中</b> :弱 <b>弱</b> :微弱
<span></span>	バッテリー容量の残量を表示します。 <b>田</b> :高 <b>田</b> :中 <b>田</b> :低 <b>田</b> (点滅):要充電
<span></span>	点灯:スキャン中。 点滅:スキャン一時停止。
<span></span>	表示しているチャンネルがスキャン対象のときに表示します。
<b>AC</b>	オートチャンネルセレクト中に表示します。
<span></span>	秘話機能が ON のときに表示します。
<b>H/L</b>	送信出力を表示します。 H:ハイパワー出力(5W) L:ローパワー出力(1W)
<b>R</b>	上空チャンネル(受信専用チャンネル)時に表示します。
<b>V</b>	セミ VOX 機能が ON のときに表示します。
<span></span>	キーロックが ON のときに表示します。
<span></span>	イヤホンモードが ON のときに表示します。
<b>PH</b>	PTT ホールド機能が ON のときに表示します。
<b>#2</b>	セカンド PTT 機能が ON のときに表示します。
<span></span>	音量アッテネーター機能が ON のときに表示します。

アイコン	説明
<span></span>	モニター機能が ON のときに表示します。
<span></span>	メッセージの受信履歴 (スタックデータ) を表示します。 点灯:受信履歴に既読のメッセージがあります。 点滅:受信履歴に未読のメッセージがあります。
<b>P</b>	プライオリティチャンネルが設定されているときに表示します。
<span></span>	サイレントアラーム機能が ON のときに表示します。
<span></span>	サイレントアラーム動作中に受信があったときに点滅します。

**アイコン表示位置**  
アイコンは下記のように 7 列に表示されます。また、上位列のアイコンほど表示の優先度が高くなります。

1	2	3	4	5	6	7
<span></span>	<b>#2</b>	<b>PH</b>	<span></span>	<span></span>	<span></span>	<b>田</b>
<span></span>	<b>P</b>	<b>V</b>	<span></span>	<b>AC</b>	-	<b>H/L</b>
<span></span>	<span></span>	<span></span>	<span></span>	<span></span>	-	<b>R</b>

## 操作のしかた(続き)

簡易メニュー		
簡易メニューは下記の簡易機能を設定するメニューです。 <ul style="list-style-type: none"><li>出荷時は下記の設定項目が設定されていますが、販売店でのオプション設定により選択できる機能を増やすことができます。</li></ul>		
表示	設定項目	設定値
一括 UC	一括ユーザーコード(UC)	なし/1～511
秘話	秘話運用	OFF/ON
上空 CH	上空チャンネル	OFF/ON

- 簡易メニューの表示**
- 【決定】**を押す  
簡易メニューモードに入り、設定項目が表示されます。

**簡易メニュー**

**一括 UC**

設定項目
  - 【▼】/【▲】**を押して設定項目を選択する

**簡易メニュー**

**秘話**

設定項目
  - 【決定】**を押す  
設定値選択モードになります。

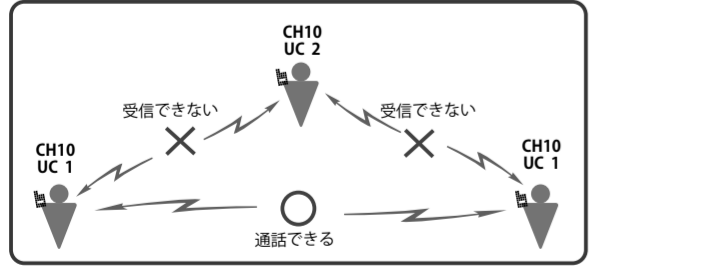
**秘話**

**OFF**

設定値
  - 【▼】/【▲】**を押して設定値を選択する
  - 【決定】**を押す  
設定値が確定して、設定項目表示に戻ります。
  - 【戻る】**を押す  
チャンネル表示画面に戻ります。

##### 一括ユーザーコード(UC)

ユーザーコード通信とは、同じチャンネルを複数のユーザーが使用している場合、同じユーザーコードを設定している通話グループの音声だけを聞かえるようにする方式です。



- ◆呼出しチャンネル(呼出 15)では本機能は使用できません。他のチャンネルを選んでから設定してください。

一括 UC コード	10
なし	ユーザーコードを使用しません。
1～511	選択した番号がユーザーコードに設定されます。

- 1桁目を選択して【決定】を押すと、次の桁の選択になります。
- 2桁以上を表示しているときに、【戻る】を押すと 1桁目が削除されます。
- 【戻る】を 1秒以上押すと全桁が削除されます。
- スキャン動作中は、一括ユーザーコードの設定はできません。

##### 秘話機能運用

秘話機能の ON/OFF を設定します。秘話機能は、通信する相手局も秘話機能が ON で、同じ秘話鍵コードが設定されていないと正しく通信できません。出荷時は秘話鍵コードは設定されていません。拡張メニュー「一括秘話鍵コード」にてコード(1～32767)を入力してから、秘話機能を ON/OFF してください。

秘話	ON
ON	秘話機能が ON になります。
OFF	秘話機能が OFF になります。

- 秘話機能を ON 時は、 アイコンが表示されます。
- スキャン動作中は、秘話機能の ON/OFF 切り替えはできません。
- ◆呼出しチャンネル(呼出 15)では本機能は使用できません。他のチャンネルを選んでから設定してください。
- ◆秘話機能を使用しても、電波を使用した通信であるため、第三者による盗聴を完全に阻止できるものではありません。

上空チャンネル受信	
登録局に対する上空利用割当周波数 (351.16875 ～ 351.19375 MHz(6.25 kHz 間隔)の 5 波)の S1 ～ S5 チャンネルが受信できるようにする設定です。	
上空 CH	ON
OFF	通常の送受信チャンネル選択になります。
ON	上空チャンネル(受信専用)が追加されます。

設定後の上空チャネル選択時表示	
S01	<span></span> <b>R</b>
<b>CH S1</b>	
● 上空チャンネルは受信専用になります。	
● 上空チャンネル受信時は、「 <b>R</b> 」アイコン(受信専用)が表示されます。	

拡張メニュー	
拡張メニューは無線機の詳細な設定をするメニューです。	
拡張メニューの表示	
<b>1 【決定】</b> を押しながら、電源を入れる 拡張メニューモードに入ります。 <div><div><div><div><div><span></span></div><div><b>拡張メニュー</b></div></div></div><div><div><div><span></span></div><div><b>個別 ID</b></div></div></div></div></div> 設定項目	
<b>2 何かキー</b> を押す 設定項目が表示されます。 <div><div><div><div><div><span></span></div><div><b>拡張メニュー</b></div></div></div><div><div><div><span></span></div><div><b>個別 ID</b></div></div></div></div></div> 設定項目	
<b>3 【▼】/【▲】</b> を押して設定項目を選ぶ 選択した設定項目の選択リストが表示されます。	
<b>4 【決定】</b> を押す 設定値選択モードになります。	
キー操作音	10

- 【▼】/【▲】**を押して設定項目を選ぶ  
選択した設定項目の選択リストが表示されます。
- 【決定】**を押す  
設定値選択モードになります。
- 【決定】**を押す  
設定値が確定して、設定項目表示に戻ります。
- 電源を入れ直す**  
チャンネル表示画面に戻ります。

## 操作のしかた

操作説明について	
● 本取扱説明書の操作説明は出荷時に設定されている機能を説明しています。	
● 販売店でのオプション設定により、機能は追加 / 変更できます。詳しくはご購入の販売店にお問い合わせください。	
通話する	

- 【電源/音量】**を時計方向に回して電源を入れる  
「ピーツ」と鳴って電源が入ります。電源を切るには【電源 / 音量】を「カチツ」という音がるまで反時計方向に回します。
- 【▲】/【▼】**を押してチャンネルを合わせる  
通常のチャンネルで通話する  
通話する相手局と同じチャンネルに合わせます。

D01	<span></span> <b>H</b>
<b>CH 1</b>	

**呼出しチャンネルで通話する**  
15 チャンネルを選ぶと「呼出 15」と表示されます。このチャンネルは、不特定多数の人の通話を含め、一時的な呼び出しチャンネルとなっており、継続的な通話の場合は、別のチャンネル(CH1～14、16～30)に切り替えてから通話してください。

D15	<span></span> <b>H</b>
<b>呼出 15</b>	

- ◆呼出しチャンネル(呼出 15)ではユーザーコード(UC)や秘話機能などを設定した通話ができませんのでご注意ください。

相手局の電波を受信すると、送受信 LED が緑色に点灯し、スピーカーから受信音が聞こえます。

- 【電源/音量】**を回す  
右(時計方向)に回すと音量が大きく、左(反時計方向)に回すと音量が小さくなります。
- 【PTT】**を押す  
送信状態になり、送受信 LED が赤色に点灯します。
- マイクロホンに向かって話す**  
【PTT】を押し続けながら話します。マイクロホンは口元から 3～4 cm 程度離してください。【PTT】を離すと待受信状態に戻ります。
- ◆大きな声で話したり、マイクロホンとの距離が近すぎると、明瞭度が低下する場合があります。

**バックライト**  
キーを操作すると表示部と前面キーの照明が 5 秒間点灯します。**タイムアウトタイマー**について

連続送信を自動的に停止する機能です。本機は、連続して 5 分以上の送信はできません。5 分以上送信を続けると警告音が鳴り、送信が停止します。この場合 1 分以上経過しないと再度送信することはできません。

**キャリアセンス(混信防止)について**  
送信しようとしているチャンネルを他の局が使用中の場合は、そのチャンネルでの送信を禁止する機能です。送信しようとするチャンネルが他の局に使われているときに【PTT】を押すと、警告音が鳴り、表示部に「ビジー」と表示されます。他の局が通話を終了してから送信してください。

送信出力切り替え	
送信出力をハイパワー(5W)からローパワー(1W)に切り替えます。1W で通信距離が十分な場合は切り替えることで電池の消費を少なくすることができます。また、他のグループへの混信を軽減できます。	
●【サイド1】を押し続ける 送信出力がローパワー(1W)に下がります。ローパワーのときに【サイド1】を押し続けると、送信出力がハイパワー(5W)に戻ります。 <ul style="list-style-type: none"><li>ハイパワー時は「<b>H</b>」が、ローパワー時は「<b>L</b>」アイコンが表示されます。</li> <li>スキャン動作中は、送信出力の切り替えはできません。</li></ul>	

チャンネルスキャン	
チャンネルを自動的に変化させて目的とする信号を受信できるチャンネルを探す機能です。ユーザーコードを設定しているときは、ユーザーコードが一致するチャンネルを探します。	
<b>1 【▼】</b> を押し続ける 「 <span></span> 」アイコンが表示され、スキャンを開始します。 <div><div><div><div><div><span></span></div><div><b>スキャン</b></div></div></div><div><div><div><span></span></div><div><b>個別 ID</b></div></div></div></div></div>	
<b>2 【▼】</b> を押す スキャンが一時停止します。	

スキャン対象チャンネル	
各チャンネルをスキャン対象にするか、しないかを選択できます。	
●【サイド1】を押す 表示しているチャンネルがスキャン対象チャンネルのときに【サイド1】を押すと、スキャン非対象チャンネルになります。スキャン非対象チャンネルで【サイド1】を押すと、スキャン対象チャンネルになります。 <ul style="list-style-type: none"><li>スキャン対象チャンネルは、「<span></span>」アイコンが表示されます。</li> <li>スキャン動作中は、スキャン対象 / 非対象の切り替えはできません。</li></ul>	
オートチャンネルセレクト	

【PTT】を押すと、空いているチャンネルを自動で探し、同じユーザーコードが設定されている受信局も自動的に同じチャンネルへ引き込む機能です。グループが多い場所での混信を緩和します。

- 【▲】を押し続ける  
「」アイコンが表示され、サーチを開始します。【PTT】を押すと空いているチャンネルで送信します。

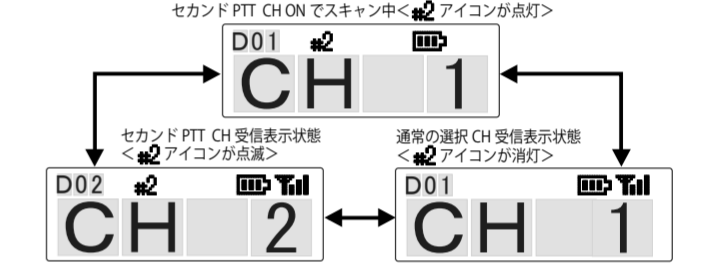
キーロック	
操作キーをロックし、ポケットなどに入れているときの誤操作を防ぎます。	
●【決定】を押し続ける キーがロックされます。キーロック時は、「 <span></span> 」アイコンが表示されます。キーロック中にキーを操作すると「ロック中」と表示されます。 <div><div><div><div><div><span></span></div><div><b>ロック中</b></div></div></div><div><div><div><span></span></div><div><b>個別 ID</b></div></div></div></div></div>	
●【PTT】以外のキーを押すと、本機能は解除されます。	

音量アッテネート	
一時的にスピーカーの音量を下げることができます。(出荷時は本機能は本体キーに設定されていません。オプションマイクロホン KMC-55 のリモートキーでのみ操作可能です。)	
●KMC-55のリモートキーを押す スピーカーの音量が下がります。再度リモートキー押すと元の音量に戻ります。 <ul style="list-style-type: none"><li>音量アッテネーター動作時は「<span></span>」アイコンが表示されます。</li></ul>	
セカンド PTT チャンネル送受信	

通常の選択チャンネルとは別に、セカンド PTT チャンネルを設定し専用の PTT キーを配置できます。セカンド PTT チャンネルを設定すると、【サイド2】がセカンド PTT チャンネル専用の PTT キーに設定されます。

セカンド PTT チャンネルを設定すると同時に、通常の選択チャンネル表示中もセカンド PTT チャンネルと交互にスキャンします。受信号がある場合はそのチャンネルにとどまり音声を聞くことができます。

- セカンド PTT チャンネルは拡張メニューで設定します。セカンド PTT 機能を ON にすると、「」が点灯し、スキャンを開始します。
- セカンド PTT チャンネルが受信状態になると、「」が点滅状態に変わり、受信したことを知らせます。
- 【サイド2】を短く押すとセカンド PTT チャンネルが確認できます。【サイド2】を押し続けるとセカンド PTT チャンネルで送信します。
- 通常の選択チャンネルが受信状態になると、「」が消灯します。
- 通常の選択チャンネルでの受信と区別するため、セカンド PTT チャンネルの受信時にピープ音を鳴らすこともできます。
- 通常の選択チャンネルで送信するときは【PTT】を押します。



- ◆セカンド PTT チャンネルとプライオリティチャンネルが両方設定されている場合は、セカンド PTT チャンネルが優先されます。
- ◆セカンド PTT チャンネルと通常の選択チャンネルが同じ場合、「ブツ」とスキャン待機トーンが 30 秒間隔で鳴り続けます。
- ◆各チャンネルがスキャン対象かどうかを確認する場合は、「」と「」アイコンの表示位置が同じため、セカンド PTT 機能を解除してから確認してください。

拡張メニュー設定項目			
表示	設定項目	設定値	説明
個別 ID	個別 ID	1～65519	選択呼出し機能を使用する場合に、各無線機に ID 番号(自局 ID)を設定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>●1桁目を選択して【決定】を押すと、次の桁の選択になります。</li> <li>●2桁以上を表示しているときに、【戻る】を押すと 1桁目が削除されます。</li> <li>●【戻る】を 1秒以上押すと全桁が削除されます。</li></ul> <div><div><div><div><div><span></span></div><div><b>選択呼出し機能</b></div></div></div><div><div><div><span></span></div><div><b>個別 ID 番号</b></div></div></div></div></div> ◆選択呼出し機能を使用するには販売店にて設定が必要です。 <ul style="list-style-type: none"><li>◆個別 ID 番号は、他の無線機と重複しないように設定してください。</li></ul>
キー操作音	キー操作音	OFF/1～31/受信音連動	キーを操作したときにピープ音の音量を設定します。数字が大きいほど音量が大きくなります。「受信音連動」に設定すると【電源 / 音量】の位置と連動して音量が変化します。秘話コードを設定します。秘話機能の ON/OFF は簡易メニューで設定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>●1桁目を選択して【決定】を押すと、次の桁の選択になります。</li> <li>●2桁以上を表示しているときに、【戻る】を押すと 1桁目が削除されます。</li> <li>●【戻る】を 1秒以上押すと全桁が削除されます。</li></ul> 無線機に接続されるオプションの外部マイクロホンのオーディオ特性を均一化し、デジタル処理に最適な状態に補正することができます。 <p>マイク 1：EMC-13、マイク 2：EMC-14、マイク 3：EMC-15、マイク 4：KMC-55、マイク 5：KH5-37 に対応します。マイク 6 は予備です。(SMC-35 を接続時は「設定なし」にします。)</p> 受信音に強弱がある場合、現在の【電源 / 音量】の位置に応じて自動的に一定のレベルに調整されるため、送信側の入力レベルに強弱がある場合に音声が聞き取りやすくする効果があります。
受信 AGC	自動音量制御	OFF/低 / 高	◆「高」に設定すると、送信側の小さな音も大きくなるため、送信側が静かな環境のときに使用することをお勧めします。
送信 AGC	自動マイクゲイン制御	OFF/ON	送信する際の声の大きさや口元からマイクロホンまでの距離などによって、送信音量が大きく変わり、受信側で聞きづらくなってしまうことがあります。この機能を使用すると、マイクロホンの感度が自動的に調整されて、受信側での音声が聞きとりやすくする効果があります。
受信音特性	受信オーディオイコライザー	フラット / 低域強調 / 高域強調	使用状況や好みに応じて、スピーカーに出力する音質を切り替えることができます。
送信音特性	送信オーディオイコライザー	フラット / 低域強調 / 高域強調	使用状況や好みに応じて、マイクに入力されるオーディオ特性を切り替えることができます。
終話告知音	終話告知音	OFF/ON	送信者が【PTT】を離して送信を終了したことを、受信者に音で知らせる機能です。受信者は、送信者が送信を終了したことが音でわかるため、返事を返すタイミングがつかみやすくなります。
通話告知音	通話開始告知音	OFF/ON	【PTT】を押して送信したときに、通話が可能な状態になったことを送信者に音で知らせる機能です。通話の頭切れを防ぐために使用します。
外マイク感度	外部マイクロホン感度	-20dB(低)～0dB(標準)～6dB(高)	スピーカーマイクホン使用時など、外部マイクロホンの感度を変更することができます。2ステップ毎に変更できます。
内マイク感度	内部マイクロホン感度	-20dB(低)～0dB(標準)～6dB(高)	内蔵マイクロホンの感度を変更することができます。2ステップ毎に変更できます。
2nd PTT CH	セカンド PTT チャンネル	なし / Channel 1～30	チャンネルを選択するとセカンド PTT 機能が ON になり、スキャンを開始します。
2nd PTT BEEP	セカンド PTT ビープ音	OFF/ON	セカンド PTT チャンネル送受信時に通常の選択チャンネルと区別するためビープ音を鳴らします。
2nd PTT TIME	セカンド PTT スキャン再開時間	2秒 / 5秒 / 10秒	スキャン停止後、受信信号がなくなってからスキャンを再開するまでの時間を設定します。
縦傾角設定	縦傾角メニュー表示	OFF/ON	メニューの設定項目を縦傾角(32X16)で大きく表示できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>◆縦傾角メニュー表示設定は電源を入れ直した後に反映されます。</li></ul> 通常モノラルイヤホンを接続した場合は、無線機の【PTT】は使用できませんが、イヤホンモードを ON にすると、無線機の【PTT】を使用することができます。(モノラルイヤホンは弊社推奨製品を使用してください)。 <ul style="list-style-type: none"><li>◆イヤホンモードが ON のときは「<span></span>」が表示されます。</li></ul>
イヤホン切替	イヤホンモード	OFF/ON	◆専用オプションや推奨モノラルイヤホン以外のプラグを挿入すると無線機、およびイヤホンを破損する場合がありますのでおやめください。 <ul style="list-style-type: none"><li>◆専用オプション以外を接続している場合は端子部は防水にはなりません。</li> <li>◆推奨モノラルイヤホンについて弊社ウェブサイトをご覧ください。</li></ul>
PTT HOLD	PTT ホールド	OFF/ON	通常は送信するときは【PTT】を押し続けると、本機能を ON に設定すると、【PTT】を一度短押しすれば【PTT】を離しても送信が継続します。送信をやめるときはもう一度【PTT】を短押しします。送信中はハンズフリー運用できます。誤送信や頭切れを防ぐため、【PTT】の短押しで送信を開始し、通話中に音声入力がなくると自動的に送信を終了します。 <ul style="list-style-type: none"><li>●PTT ホールドとセミ VOX が両方 ON の場合は、PTT ホールド動作が優先されます。</li></ul>
セミ VOX	セミ VOX	OFF/ON	◆周囲の騒音などにより、マイクロホンの入力が多くなりすぎると、【PTT】を短押しして送信を終了します。
電池セーブ	バッテリーセーブ	OFF/ON/ecco	電池の消耗を防ぐ機能です。信号を受信するか、キー操作するとバッテリーセーブは一時的に解除されます。「ecco」に設定すると、送信出力がローパワー(1W)になり、より電池の消耗を防ぎます。 <ul style="list-style-type: none"><li>●バッテリーセーブ機能動作中は受信音声が頭切れになることがあります。</li></ul>
拡張初期化	拡張メニュー設定初期化	はい / いいえ	拡張メニュー設定を初期化すると、拡張メニューで設定されている内容は全て出荷時の状態に戻ります。
全初期化	全設定初期化	はい / いいえ	全設定を初期化すると、設定されている内容は全て出荷時の状態に戻ります。販売店にてオプション設定がされている場合は、販売店の出荷設定に戻ります。

- ◆「拡張メニュー設定初期化」や「全設定初期化」を操作したときは、初期化が終了し、「拡張メニュー」の表示に戻るまでは電源を切ったり、バッテリーパックを取り外さないでください。

**販売店オプションで追加できる主な機能**

- チャンネルごとの UC、秘話・スキャン対象設定、任意のチャンネルネームが設定可能
- チャンネル読み上げ機能
- カスタマイズ可能なパワーオンメッセージ機能
- 本体および KMC-55(オプションスピーカーマイクロホン)のキーカスタマイズ設定
- 選択呼出し機能
- サイレントアラーム機能
- コネクトアンサー機能
- 手機間通話禁止機能
- モニター機能
- エマージェンシー機能
- 簡易メニュー項目設定機能など